PRESS RELEASE

資料2

東海道五十三次 27 番目の宿場

どまんや ふくろい

2026(令和8)年11月11日
袋井市長定例記者会見資料
こども若者家庭センター こども支援課

～若者の声を起点に、分野横断で取り組むプレコンセプションケアの推進～

袋井市のプレコンセプションケアの取組が健やか親子21内閣府特命担当大臣表彰(健やか親子表彰)で自治体部門優秀賞を受賞

◇すべてのこどもが健やかに育つ社会の実現を目指す国民運動「健やか親子21」の一環として、こどもや妊産婦の健やかな成長・健康支援に寄与する優れた取組を行っている個人・団体・自治体・企業を表彰する「健やか親子21内閣府特命担当大臣表彰(健やか親子表彰)」において、袋井市のプレコンセプションケア(※)事業の取組が令和8年度の自治体部門優秀賞を受賞しました。

(※)「プレコンセプションケア」とは、性別を問わず、適切な時期に性や健康に関する正しい知識を持ち、妊娠・出産を含めたライフデザインや、将来の健康を考え健康管理を行うこと

◇本市はこれまで、「若者の声を起点に、分野横断で取り組むプレコンセプションケアの推進」をテーマとして、部署横断で事業の見える化や魅力的で分かりやすい情報発信を行ってきており、今回の受賞はその取組が評価されたものです。

◇今後は、各部署の関連事業を整理・可視化した「ふくろいプレコンマップ」《別紙参照》で把握した市の強みと課題を踏まえ、引き続き関係部署が連携してプレコンセプションケアを推進し、こどもを持つかどうかにかかわらず、市民一人ひとりが将来の健康や人生設計を主体的に考えられるよう、こどもや若者の声を大切にして取り組みを進めていきます。

【概要】

1.「健やか親子21内閣府特命担当大臣表彰(健やか親子表彰)」の趣旨 ：

成育過程にある者及びその保護者並びに妊産婦に対し必要な成育医療等を切れ目なく提供するための施策の総合的な推進に関する法律(平成30年法律第104号)第11条第1項に規定する成育医療等基本方針(以下「成育医療等基本方針」という。)に基づく国民運動として位置付けられている健やか親子21では、こどもの健やかな成長を見守り育む地域づくりの観点から、成育医療等基本方針に基づく医療、保健、教育、福祉等の幅広い取組を社会全体で推進することとしています。

この国民運動の一環として、成育医療等基本方針の趣旨にのっとり、成育過程にある者の心身の健やかな成育並びに妊産婦の健康の保持及び増進に寄与する取組を推進している個人・団体・自治体・企業について、健やか親子21全国大会において表彰を行うものとします。

《健やか親子21内閣府特命担当大臣表彰 - 健やか親子21 -妊娠・出産・子育て期の健康に関する情報サイト-より》

〈次ページへつづく〉

【お問い合わせ先】 袋井市 こども若者家庭センター こども支援課 おやこ健康係(担当:熊切)
電話:0538-42-7340 FAX:0538-42-7276 メール:sodachi@city.fukuroi.shizuoka.jp

2. 受賞内容 ： 健やか親子21内閣府特命担当大臣表彰(健やか親子表彰) 自治体部門優秀賞

◆ 「若者の声を起点に、分野横断で取り組むプレコンセプションケアの推進」

取組の内容

➢ プレコンセプションケア推進チームの発足、プレコンサポーターの養成
✓ 関係部署(こども政策課、協働まちづくり課、健康長寿課、保健予防課、健康未来課、学校教育課、こども支援課)による「プレコンセプションケア推進チーム」を設置し、各部署の関連事業を整理・可視化した「ふくろいプレコンマップ」を作成。《別紙参照》 ✓ プレコンサポーター養成講座受講の促進など、普及啓発を担う人材育成を行った。
➢ 未来につなげる情報発信
✓ 市ホームページ等に加え、市内ドラッグストアのデジタルサイネージ、市内企業向け・市職員向け情報配信、保育園から中学生向けの情報発信など、ライフステージに応じた継続的な情報発信を行った。
➢ 小・中学校、専門学校、企業への出前講座の開催と若者の声の反映
✓ 小・中学校や専門学校、企業への出前講座を開催し、将来の健康やライフプランについて考える機会を提供。大学生や看護学生、高校生、市役所の若手職員などの意見を収集し、「みんなのプレコンvoice」として事業に反映し、若者の声を活かした事業の推進に取り組んだ。

《参考》 令和8年度 健やか親子表彰(自治体・団体・企業)受賞者

表彰区分	団体名	取組名
最優秀賞	神戸市	神戸市における産後ケア事業の取組について
自治体部門優秀賞	袋井市	若者の声を起点に分野横断で取り組むプレコンセプションケアの推進
団体部門優秀賞	特定非営利活動法人 Hope Tree	親ががんになった子どもとその家族の支援
企業部門優秀賞	株式会社浅野製版所	企業から家庭へ、次世代へ広がるプレコンセプションケア ～全社員受講と「学ぶ・相談する・支援する」の仕組みかで実現する職場づくり～

3. 表彰式 ： 2026(令和8)年11月5日(木) 北海道札幌市 教育文化会館

※表彰式後のシンポジウムにて、本市こども支援課職員(保健師)がパネリストとして登壇。

4. 審査員からの講評 ：《令和8年度 健やか親子21内閣府特命担当大臣表彰「受賞取組の紹介」より引用》

- 若者の率直な声を講座や啓発資料に生かすなどの手法により、ライフステージアプローチを考えた横断的連携によって課題に取り組む体制が高く評価されました。学校や企業など地域との連携も進められており、地域住民とともにつくる取組のさらなる広がりを期待しています。
- 若者の声を丁寧に聴き、「伝える」だけでなく「ともにつくる」姿勢で、事業や情報発信に反映している点が大変印象的です。分野を越えた連携のもと、若者の声を生かした取組がさらに発展し、他の自治体にも広がっていくことを期待します。

【お問い合わせ先】 袋井市 こども若者家庭センター こども支援課 おやこ健康係(担当:熊切)
電話:0538-42-7340 FAX:0538-42-7276 メール:sodachi@city.fukuroi.shizuoka.jp